

SYOU x SOGA (Xiao x Aether) GENSHIKU IMPACT UNOFFICIAL FANBOOK



君とわたし
R18
ADULT ONLY

※ver2.8以前の捏造漫画です。

ゆるゆるふわふわっと読んでいただけると幸いです。

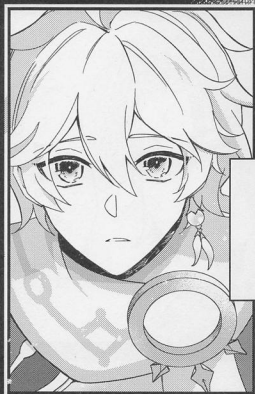
望舒旅館に
泊まっていると



変な夢を
見るようになった

それは本当に
夢見の悪い
ものだつた





夢の中の魍は
凍るような冷たい瞳で

俺を
見下ろしていた



彼は
俺に向かって

「嫌い」だと



嫌悪感を
あらわにしていた

それが
ただの夢だとは
思えなくて

あの日
俺は――





どう

思ってる？

……

…それは

それは？

魍は何か言おうと
口を開いたけれど

——何も
答えなかった

数日後

望舒旅館

う〜ん

めんどくさいやつだと
思われたかな

でも俺たち一応
恋人なんだよね？

悪夢
だって？

そうなのよ
宿泊客が最近
悪夢にうなされて
いるらしいの

あなた達も数日
泊まってるわけ
どう？

オイラも悪夢
なら見たぞ！

鳥肉のスイートフラワー
漬け焼きをヒルチャールに
奪われた夢だ！

悪夢？

…それなら
俺も見てるよ

同じ夢を
何度もね

いったいどんな
夢を見たんだ？

…説明は
しづらいけど

夢見の良いものでは
なかったかな

ふうん
空も見てるってことは
偶然ではなさそうだな

とにかく
困っているのよね

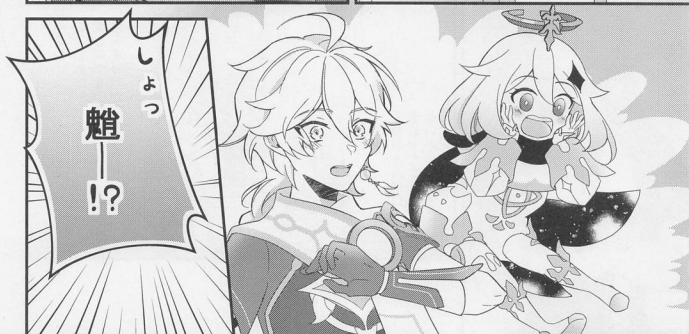
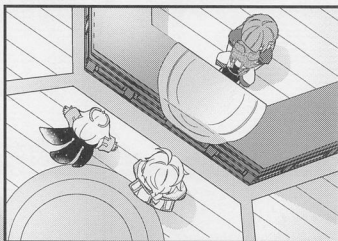
このままだと
変な噂が立って
誰も寄り付かなくなるわ

冥ちゃんは
関係ないのか？

あの子は
人を脅かすのが
好きなだけよ
害は無いわ

それじゃあ他に
変わったことは
ないのかよ…？

そうね
他に変わったこと
と言えば…





今朝突然
この姿で現れたのよ

最近お見かけして
いなかったんだけど

何が起きたのか
尋ねても
喋ってくれなくて

どうした
ものかと…

旅人さん
あなたは船様と
仲が良いわね

じっ…

小さい…

こうなった原因を
突き止めて
くれないかしら

もしかしたら
悪夢とも関係があるかも
しれないでしょ？

こんな
面倒ごと…

こほん

船様がずっと
このままだと
私も困るのよ

おいおい全部
オイラたちに
丸投げか！

そんな気は
しただけど…！

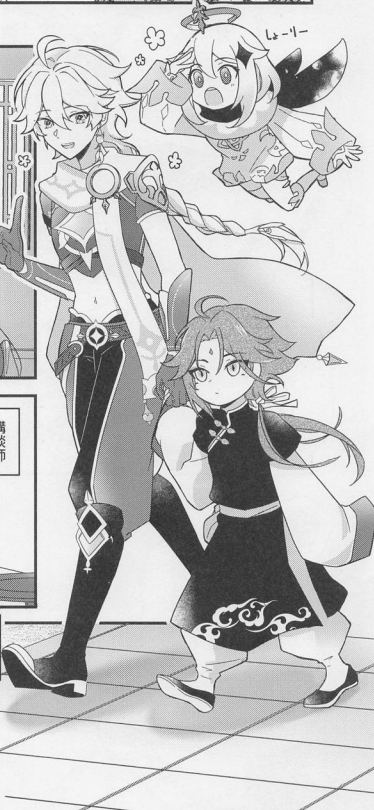
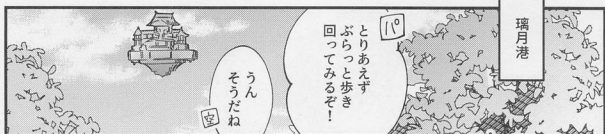
…俺は
構わないけど

お前がそれなら
いいけど…

お前は相変わらず
お人好しだなあ

とりあえず
鍾離あたりに
聞いてみるか…？







収穫なし!

あ〜...

完全にお手上げ
状態だぞ!

鍾離はいつたい
どこにいたんだ?

よじ
よじ



まったく
どうしてお前は
そんな姿に
なったんだよ

すどん

何にも
喋らないし

そのくせ空には
べったりだし!

あっ

あこいつ
聞いてない!

眠いのかな?



かなり歩き回ったもんな
オイラも疲れたし
少し休憩してから
また鍾離を探そうぜ

パイモンは
歩いてないけどね

おっ

オイラは
オイラなりに
疲れてるんだ!

ふあ

…ねえ
パイモン

あ〜うった
ん?



…少し
違和感があつて



この子って
本当に彼なのかな

違うってのか？



万民堂に寄ったとき
味が濃い料理は
好みじゃない
はずなのに

「黒背スズキの
激辛唐辛子煮込み」
を美味しそうに
食べてたでしょ？

言われてみれば
そうだな

小さくなって味覚が
変わったんじゃないのか？

もぐ

もぐ



でも人混みも
平気そうだったし
警戒心も無い

それに
体温もとても
冷たくて…

これも全部小さく
なったのが原因？

うーん
オイラには
わからないぞ

俺の勘違いなら
それで
いいんだけど…

あ、
—ところで空



うん

あ……



魍とはどこまで
いつてるんだ？



隠そうたって
バレバレなんだぞ！
オイラが寝たあと
会いに行ってるだろ！

話をそらすのが
へたくそだな！
食べるけど！



パイモン
チ虎魚焼き食べる？
買ってきてあげるよ



黙ってるだなんて
水くさい！

望舒旅館のオーナーも
気付いてたみたい
だけだな

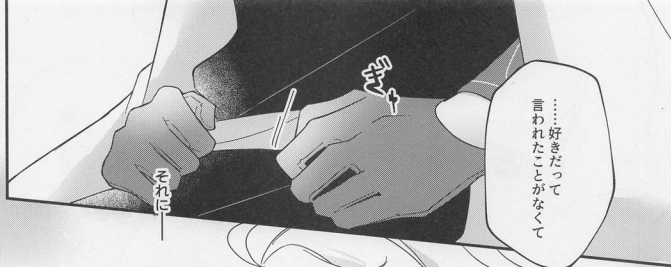
そんなに
わかりやすかった
かな…

魍と俺はその…
うん…まあ…

恋人同士
なんだろう？

うーん…？

なんだ？
はつきりしないな！



俺はこのまま題を
好きでいて
いいんだろうか



俺のことを
どう思うと
尋ねたときの

あのときの
表情が脳裏に
焼き付いて離れない



彼は真面目だから
軽々しく口に
できなかつたんだろう

題はいつだって誠実だ
不確かなことは口にしない



恋わすらい!?

はっ

…俺そんなふうに
見えてる?

恋する乙女並みに
ため息ついてたぞ

よりもよって
パイモンにそんなこと
言われるなんて
不覚

失礼だな!!

自覚してなかったのか?
最近のお前は
物思いにふけったり
妙に変なんだぞ!

うう…
なぜか髓のことを
考えると
冷静になれなくて…

思っていたより
重症だな…

話を聞き出したいけど
オイラ眠く
なってきたぞ…

ふあ

…パイモン?

寝ちゃった?

…少しくらい
寝かせてあげても
いいか

癒せろし



魃は俺のこと
どう思ってる？



おはよう



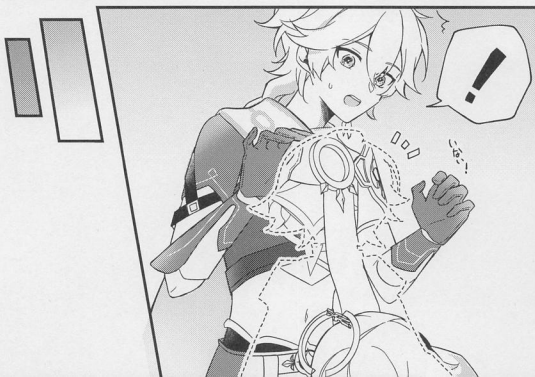
…やっぱりあんなこと
聞くんじゃなかった

「嫌いだ」なんて
夢の中でも聞きたくない



また
あの夢—？

いつの間にか
寝てしまったのか
たち？



…ん？

まだそう遠くに
行っていないはず

いた！

い

違う！
魍じやない！

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ



…君は誰？

何が目的？



——我——コ——ダ

薄々生きているモノ
じゃないって
疑っていたけど



たちの悪い妖魔か
悪辣な亡霊か

それとも
魔人の残滓か

不完全ながらも
魍の姿を
とっていたのは

まさか魍に
なり代わろうと？





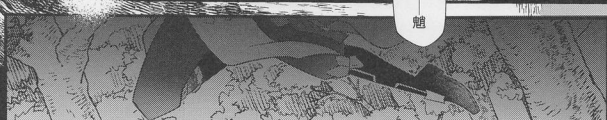
……!?
体が動かな



何にせよここで
対処しておかないと――













何故――

――何故――何故
――再び負け――

――口惜シヤ――
――口惜シヤ――

けほ。

我々ガ犠牲ニ――

ソウ――
モット強ク

恐レラレル存在――
憎キ夜叉ニ――

――強者ニ――

ナレバ――





…我は

数多の命に手をかけ
夢や理想を踏みにじった



憎めばいい
赦す必要などない

その苦しみは

叫びは



全て
我が背負おう



もう二度と
彷徨うことのないよう

訪れる眠りが
穏やかであらんことを



魍はいつだって
誠実だ

俺と違って



彼の言葉は
とても優しく

慈悲深い



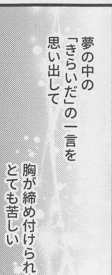
だからこそ

考えれば
考えるほど

あのときの
俺の問いかけに
魍が答えなかったのは――

ん。









なるほど
そんな夢を…

おそろくだが

その悪夢を
見せていたのは
先ほどのモノだろう

ちーん

…さっきの？

あれは敗した魔人の残滓と
かつて人間だったモノの宿怨
が混じったものだ

恐れや執念が沈泥化した
それらの遺恨にお前達が
影響されたのだろう

私の姿でお前に
取り入ろうとしていた
理由は定かではないが

退治したゆえ
悪夢はもう見ない

心惑わされる
こともないだろう
安心するといひ

— 違つ

俺がこんなにも
心惑わされているのは

悪夢のせい
だけではない

俺は —

何をそんなに
思い悩んでいるかは
知らないが —

所詮
夢は夢だ

そんなことで悩むなんて
お前らしくない

— かし



夢の中とは言え
私のせいでお前を不安に
させていたのであれば謝る

すまなかった



だがそもそもの話
我がお前を嫌いだと
言うはずがないだろう



嫌いになる理由
なんてものもない



…じゃあ
どうして



それは…



俺の事をどう思ってるって
聞いたとき…何も答えて
くれなかったの？



ずっと
考えていた

…どう言葉にすれば
良いかわからず



—だが
答えは出た

あぁ
そのせいで
先ほどの存在に
気付くのが
遅くなった

もしかして最近
姿を見かけ
なかったのって…

我は
お前が好きだ

……好き？

最初から考える
必要などなかった

お前と同じ言葉で
応えればよかったのに

あのとき
私の考えはそこまで
至らなかった

まって
まって
まって
突然すぎない？
いや魘って
こういってこ
あるけどさ！？

……間違っ
ては
いないはずだ

かあ



俺も好きだよ
……大好き

魎は
いつだって誠実だ

俺のどんな言葉にも
真剣に向き合って
考えてくれる







ねえ 魍
自分で脱ぐっ
……から

ちょっと離れて
くれないっ…?











愛おしくて
たまらない

もっと
触れていきたいなる

じね、

もっと深く奥まで
お前と繋がっていたい

——ッ
もついいっやっぱり
喋らないで！

…お前が教えてと
言っただろう？

それは
そうだけどっ

それ以上聞くと
心臓が持たない…っ

がぁ

むっ





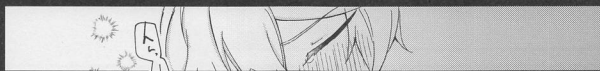


あ

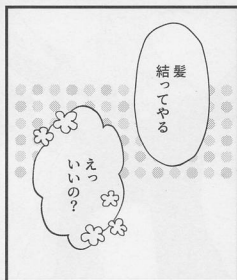
これは



一回じゃ
終わらない









知っている
たまに爆発して
いるだろう

隠しきれて
ないぞ

ええっ
見られてたの？
恥ずかしい！

ほめて
たの



髪
柔らかな

癖毛なんだ
寝起きは跳ねてて
みっともないよ



さ
う



細い首



でも俺
魁に髪を触られるの
好きだな

…終わったぞ

すごい！
器用なんだね！

ありがとう！

今度から
髪を結ぶときは
頼もうかな

！

4
ツ





：魅のこと好きだから
何されてもときどきするんだ
仕方ないでしょ



今更何を
恥ずかしがっている？



...我も



お前に
触れていると

ここが
あたたかくなる



俺も
うん

魍と同じだよ

おわり

翌朝

魇 ねえ

さっき
言ってたよね

?

すっ

肌を重ねている
ときだけは

俺のこと
独占できるって

…でもさ

ちや

それはちょっと
違うんだ



魔神任務間章第2幕の破壊力に感情が砕け散りました！！
とても幸せです！！！！！！！！！！
お互いにかっこよくて可愛いふたりが大好きです。

ハジメ式

「君をわすらう」2022.08.28 0828#超エアー夏2022 発行

GENSHIN IMPACT UNOFFICIAL FANBOOK #3
魈×空

サークル/frost ハジメ式
mail/koremoreyusen@gmail.com
pixiv/1533783
Twitter/@hazimemasugozin
print/ブロス様

※この本は個人的に作られた非公式ファンブックです。原作者様とは一切関係ありません。
無断転載・複製・複写・ネットオークション、フリマアプリ等の転売禁止。
This work is an unofficial publication by a private individual.
Any similarity to actual persons, works, or production companies is unintentional.
Unauthorized reprinting, reproduction, replication, uploading to internet sites (social media, net auction sites, etc.) is prohibited.

webサイト用です。
ふししけ本が！
附録になります。





2022.08.28